Popoki

Newsletter No.80　2012.4.25

ronniandpopoki(at)gmail.com
http://popoki.cruisejapan.com

今年は、毎日のように春の花や新緑に感動しています。みなさんはいかがですか？花粉症の方は大変だと思いますが、春の色を楽しめるといいね。

Popoki's Hot News!

ご協力、ありがとうございました！

そして、先日、神戸栄光教会で**「ポーポキ友情物語　東日本大震災で生まれた私たちの平和の旅」（エピック 2012）**販売する機会を得ました。神戸栄光教会のみなさんはいつも平和のことを真剣に考え、私たちの活動をささえてくださいます。本当にありがとうございます！

本については、http:popoki.cruisejapan.com/monogatari.html をご参照ください。＊神戸 YMCA でも販売していますよ！

「一言の平和」コーナー

ポーポキのお友だちのさきニャんから、届いた平和：
「昨日、菜の花とほたるいかの入ったパスタを食べました。
旬のものを食べられるって幸せ」

あなたは今日、どんな「平和」に出会いましたか？ぜひお聞かせください。ポーポキのメール ronniandpopoki (at) gmail.com **！**

大田尭先生にお会いしました！
ポーポキ友情物語に手形と「ゆめ」を描いてくださいました。
教育を専門とする先生は 94 歳になりました。戦争も災害も体験され、「いのち」をキーワードにご活躍。
ポーポキの友だちになってくださいました！
感謝と感動の数時間でした。ありがとう！

この春は、いろいろな活動を開催する予定。
ぜひ参加してくださいね！

Disaster Management in 2011:A Global Perspective に参加して

さとにゃん

４月１３日ピッツバーグ大学で行われたこのワークショップに、ロニーと一緒に参加してきました。今ピッツバーグ大学は83回もの爆弾テロの脅威にさらされていて、この会議にも空港協会の方、連邦緊急事態管理庁の方など沢山の災害対策に関わる方や海外の方が来られているので、時間や場所や内容などがなかなか分からないミステリーツアーのような案内でした。それでも、会議自体は和やかに行われました。中国の列車事故やトルコの地震、タイの洪水に関してはスカイプでの発表、アメリカのトルネードなどの話しと一緒に、ポーポキ友情物語の活動を報告しました。この会議で私たちの活動は高く評価され、友情物語に至るピース・プロジェクトの活動についても色々な話しをすることになりました。ある参加者からは、災害直後の話しではない活動の報告は初めてだったが、とても重要なことだとも言われました。

おまけ：子ども博物館でのワークショップの打ち合わせもしてきました。

ポーポキ友情物語～2月と3月

2 月～3 月、ポーポキは、さとことロニーと一緒に宮城県や岩手県へ出かけました。その活動の一部を報告します。

2 月に宮城県の仙台市、雄勝町、登米市、南三陸に行ってきました。とくに良かったことは、雄勝町の診療所の待合室でのポーポキ友情物語活動。布を広げ、待っている方々とそれを打診におしゃべりしました。そうすると、みなさんがお互いに震災直後の体験を話し始めました。顔なじみのみなさんでしたが、お互いに体験を話すのが初めてのようです。ポーポキの笑顔が癒しだったのかな。その後、とろろ昆布などの土産をいただきました。支援のつもりで逆に支援を受けました。それが「ボランティア」の素敵なところ！

ポーポキは、本の作成に協力した仙台市若林区で被災した友人や南三陸で被災者戸倉小学校の友だちたちにも会いに行き、新しく出版された『ポーポキ友情物語』を手渡しました。戸倉小の 5 年生、6 年生と「ポーポキと一緒に平和を考える」こともできて、とてもうれしかったです。4 月から戸倉小の子どもたちは新しい場所で学ぶことになるようだが、安心して元気ですごせることを祈っています。

宮城県のあちらこちらを案内してくれた日下部拓さんと戸倉小の子どもたち。

3 月は釜石市に行きました。ポーポキの友だちと再会できたときに思わず泣いたしまったさとニャンとロニー。「つながり」の意味を考えさせられました。

釜石市で新たな出会いもありました。観光案内所のおねさんがポーポキの友だちになってくれました。そして、3 月 11 日に津波の被害を受けながら 4 月 7 日にお店をオープンしたケンスポーツで当時の話を伺うことができました。一階にあるお店に水が入ったが、壁は残りました。ドロドロになった商品（服）を近くの川で洗って、乾かして、安く売ることができた、というすごい話を聞かせてくれました。メーカーさんからの応援も受けて、今も営業をしています。（ロニーはとてもお気に入りの T シャツを買いました）。

仮設商店街や飲食店もできていますが、まったく手つかずのところもあります。ポーポキにはどのようなことができるのか。ポーポキの友だちと一緒にゆっくり考えていきたいと思う。

ポーポキちゃんの簡単ポガ教室

Lesson 47
今月のポガのテーマはバランスです。癒されるといいね。

1．いつものように、背筋を伸ばし、自分を細く見せながらちゃんと座りましょう。
2．さて、右手としっぽを上へ、そして左手を横へのばしましょう！
3．次に、右足を横へ。バランスのため、しっぽを左の方へ。
4．では、今度は左手を上へのばし、左足を横へあげる。右手としっぽは横へ。
5．できた！できたポーズをどうぞ！
お疲れ様でした。少しリラックスできましたか？毎日、深呼吸・笑・リラックス、そしてポガを最低３分間練習しましょうね。

ご一緒にいかが？

次回のポー会　5.22(火)　神戸 YMCA　306 号室　19:00～20:50

5.5　AMDA 兵庫県支部総会でポーポキ友情物語報告 15:00-16:00　総会; 16:00-　報告会; 18:30 懇親会. 場所　毎日新聞社神戸支局　３階. 兵庫県神戸市中央区栄町通４丁目３－５　078-371-3221　地下鉄　みなと元町駅から徒歩約２分

5.12　ポーポキ at 畿央大学　〈奈良県・五位堂〉　9:00-12:10

5.26　ぼちぼちの会でポーポキ（ロニーの講演）大阪市立総合生涯学習センターの第１研修室（大阪駅前第二ビル５階)」http://osakademanabu.com/umeda/ 18:30～20:30　５００円

6.3　灘チャレンジ　終日　灘区都賀川公園（灘区民ホール隣）

6.9　ポーポキ at 子どもの里　10:30－12:00　大阪市西成区

7.7　HIV/AIDS イベント　終日　神戸市 JR 神戸駅地下　Duokobe

8.6　ヒロシマの日集会　08:00－09:00　東遊園地

8.6-7「第９回多文化共生のための国際理解教育・開発教育セミナー」定員：120 名。参加対象：国際理解教育・開発教育に興味のある教員または学生。会場：JICA 関西　神戸市中央区）主催：JICA 関西、他

10.7-9 ポーポキ at Pittsburgh Children's Museum

11.10　「平和と健康」　兵庫医療大学

http://popoki.cruisejapan.com
ronniandpopoki (at) gmail (dot) com

ポーポキ in メディア

ポーポキ通信のバックナンバー:http://popoki.cruisejapan.com/archives.html

- 「布に希望　60 メートル」 阿久沢悦子 『朝日新聞』 2012.1.21 (兵庫・29 面)
- 「平和祈る声まとめ本に」 斎藤雅志　『神戸新聞』 2012.1.19　(伝える 1・17　3・11、22 面)
- K. Wada. “Conversations with Ronni Alexander: The Popoki Peace Project; Popoki, What Color is Peae? Popoki, What Color is Friendship?” *International Feminist Journal of Politics* Vol.13, No.2, 2011, 257-263
- S. McLaren. “The Art of Healing”(Popoki Friendship Story Project) *Kansai Scene*. Issue 133, June 2011, p.10. kansaiscene.com
- R. Alexander. (2010) “The Popoki Peace Project: Creating New Spaces for Peace in Demenchonok, E., ed. *Philosophy after Hiroshima.* Cambridge Scholars Publishing, pp.399-418
- **「省窓」『神戸青年』 No.606　2011.1.2 p.1**
- No.1 「『ポーポキ、平和って、なに色？』の背後にあるもの」 (連載)　とさぼりライフ第 19 号　2010.10:4
- 堀越健志「シリーズ:こくさいのまで⑮(パレスチナについて) 『神戸青年』No.604 2010.9-10
- 「みんなでやれば、何にかが変わる！」 THE YMCA No.607 June 2010, p.1
- [ヒロシマと世界：　被爆地の声　非核と平和、復興と再生、許しと命の尊厳訴え]
  http://www.hiroshimapeacemedia.jp/mediacenter/article.php?story=20100312140608602_ja
- 2010.3.15 中国新聞　ヒロシマ平和メディアセンター
- FM COCOLO　76.5 ‘Heart Lines’ 2010.1.9　Interview: Ronni on Popoki in Palestine
- “Human Rights, Popoki and Bare Life.” *In Factis Pax Journal of Peace Education and Social Justice* Vol.3, No.1, 2009, pp.46-63 (http://www.infactispax.org/journal/)
- 西出郁代 「ポーポキ、平和って、なに色？ﾛﾆｰ・アレキサンダーを迎えて」『PPSEAWA』(日本汎太平洋東南アジア婦人協会) No.63 2009.12, p.5.
- 「友情」第 2 号　2009.11　伊丹市国際・平和交流協会　年間事業報告　pp.1-2
- 「ともに・・・」 No.29 2010.1 家庭と保育所、学校園、地域を結ぶ在日外国人教育情報誌 ポーポキ・ピース・チャンレジ情報　p.12
- 区民情報誌「なだ」 2009.12, p.2.　ポーポキ・ピース・チャレンジ情報。
- 「『ポーポキ、友情って、なに色？』」「私のいち押し」 奥田光子　THE　GAIDAI 2009.7.17　No.243 (関西外大通信)
- 「友情って・・・考える絵本」 朝日新聞 「生活」(阿久沢悦子) 2009.7.2
- 「友情を考えて~人間と、ねこと、そして自分と～」れ組通信　RST/ALN　2009.6.28　No. 259, p.11
- 「カティング・エッジ」 第 35 号　2009.6 (北九州市立男女共同参画センター「ムーブ」)「新刊紹介:『ポーポキ、友情って、なに色？ポーポキのピース・ブック 2」(レベッカ・ジェニスン)　p.3
- 「猫を通して平和を考える　絵本の第 2 弾を出版」 (斎藤雅志)　神戸新聞　2009.4.21
- 「ポーポキ、平和ってなに色？」 KOBE YMCA NEWS 「神戸青年」 2009.3.1　No.593　p.2
- 「ポーポキ、ゴミってなに色？」 KOBE YMCA NEWS 「神戸青年」 2009.1.1 No. 592　p.2
- 「友だちになってくれませんか？」 RST／ALN　2009.2.22
- ラジオ番組の中のポーポキ！！！プロジェクト・メンバーの宇留賀佳代子さんがラジオ番組で紹介してくださいました。ぜひお聞きくださいね。　http://www.kizzna.fm/　録音番組をクリック。番組 CH の6CH をクリック。
- やさしいから人なんです展パート20　実行委員会 『世界人権宣言』 ひょうご部落解放・人権研究所　2008. 10　500 円。 詳しくは:　blrhyg@osk3.3web.ne.jp
- 「KFAW カレッジ　ロニー・アレキサンダー氏　講演会」 エイジアン・ブリーズ/Asian Breeze No.54 October 2008, p.8 (アジア女性交流・研究フォーラム)
- 「ピースセミナー　in　熊本　あなたにとっての「平和」とは？」 Kumamoto YMCA News 10　Vol.437 October 2008, p.1
- 神戸新聞 「人権宣言　兵庫から発信　全 30 条　イラストで表現　地元ゆかり 6 名がパネル制作」 2008.10.8. 10 面
- 「社説　終戦の日」 神戸新聞　2008. 8. 15
- 中国新聞 「核廃絶への視点」 2008. 7. 27 (核抑止論について・・・。3時間！？！にわたる取材で一生懸命にポーポキのことを話したのに・・・。

私にとってのポーポキ

高橋百合子

私にとってのポーポキは、同僚のロニー・アレキサンダー先生そのもの。そしてアレキサンダー先生は、真の国際交流とはなにか、そしてコミュニケーションが平和のためにいかに必要か、を教えてくれた大切な存在です。

私は、ラテンアメリカ地域を主な対象としつつ、政治学を研究しています。とくに、民主主義がいかに大切か、そして民主主義こそが、貧困削減などの社会経済問題の解決に欠かせないものであることを、研究を通して伝えることが私の使命だと考えています。

メキシコやブラジルなど、ラテンアメリカの国々で調査を行っているのですが、最近気付いたことがあります。現地調査では、研究者や政策担当者などへ聞き取り調査を行うことが多いのですが、会話を重ねるごとに、民主主義（つまり、国民が自らの政府を選択する権利を持つ政治体制）や貧困問題は、国籍や民族に関係なく、多くの人が共通して大切だと考えていることを実感させられます。そして、日本の事情を伝えつつ、調査対象の国々の経験から学ぶ研究という仕事は、人と人との国際交流そのものであるとの思いが強くなりました。

また、国際交流には、もちろんコミュニケーションが大事です。外国語を勉強して、相手に自分の気持ちを正確に伝える努力を続けることはとても大切ですが、人と人との間に平和な関係を築くためには、自己主張だけではなく、相手のことを理解しようとする「気持ち」が重要だと思うようになりました。これは頭では分かっているつもりでも、実践に移すことは容易ではありません。根気と忍耐が必要で、私もまだまだ修行中です。

アレキサンダー先生とは、先生がポーポキ・ピース・プロジェクトを立ち上げようとされているときに知り合いました。それ以来、アレキサンダー先生が、強い信念をお持ちになって、国境を越えた平和活動の推進にご尽力されるお姿から、こうした日常の「心がけ」の大切さに気付くことができたのです。感謝をこめて、プロジェクトのますますのご発展をお祈りしたいと思います。

さらにご協力ください！

ポーポキ･ピース･プロジェクトは、『ポーポキ、平和って、なに色？ポーポキのピース・ブック1』(エピック、2007年)、『ポーポキ、友情って、なに色？ポーポキのピース・ブック2』(エピック、2009年)を題材に、全身で平和の意味を探り、一人ひとりの「発見」を平和の創造に役立てようとする小さな平和活動団体です。また、2011 年に起こった東日本大震災をきっかけに活動をしており、『ポーポキ友情物語　東日本大震災で生まれた私たちの平和の旅』という本を 2012 年 1 月に発行します。2006年に設立されて以来、日本国内外で幅広く平和のためのワークショップなどの開催を続けてきました。活動の資金はすべて本の売上や寄付によって行っています。

これからも平和を考えるためのピース･ワークショップ、読み聞かせ、ピースキャンプ参加、ポーポキのピース・ブックの翻訳(『ピース・ブック1』は既に10ヵ国語に翻訳されている)、『ポーポキのピース･ブック3』の執筆などの活動を中心に活動を続ける予定です。定期例会「ポー会」を月に一度のペースで開催しています。一緒に活動なさりたい方はぜひご参加ください。(ポー会の開催については、ポーポキ通信の「ご一緒にどうぞ」の蘭をご参照されたい。)

また、こういった活動に対してのご協力、ご支援をぜひお願いいたいと存じます。本の購入・寄付・本についてのコメント、感想、注文などについては、popokipeace@gmail.com へお問い合わせください。

なお、本についての問い合わせや注文は、お近くの書店、アマゾン、あるいはエピック(TEL: 078-241-7561･FAX: 078-241-1918)へどうぞ。

ポーポキ・ピース・プロジェクト　popokipeace(at)gmail.com

http://popoki.cruisejapan.com
郵便振替口座番号　00920－4－280350
ゆうちょ銀行　店番099　店名099店　当座　口座番号0280350
口座名　　ポーポキ・ピース・プロジェクト神戸

ポーポキ平和募金は一口 1500 円　何口でも結構です。